

名前：照屋 俊明

専門分野：天然物化学

担当授業科目：入門化学，基礎化学 I，基礎化学 II，基礎化学実験 I，基礎化学実験 II，自然環境フィールドワークなど

研究キーワード：海洋天然物化学，化学生態学

研究内容：山や海から採集した素材から，生理活性物質（薬理作用を持つ物質）を見つけ出す研究を行っています。あたらしい生理活性物質を発見すると，そこから研究することはたくさんあります。例えば詳しい薬理作用を調べると，医薬品などに応用できる可能性があります。図 1 に沖縄県備瀬海岸や今帰仁村の海岸で採集したカイメンやホヤから取れた化合物を示します。ビセライド A やナキテルピオシンはガン細胞の増殖を阻害します。

研究の進め方は、沖縄県各地の海岸，山，野原で生物や植物を採集します。つぎに，有機溶媒で抽出し，クロマトグラフィーなどで分離していきます。得られた化合物についてさまざまな薬理活性を調べます。

海や山から自分で採ってきた素材から，人の役に立つ生理活性物質を見つけ，社会に還元することを目標に研究を頑張っています。

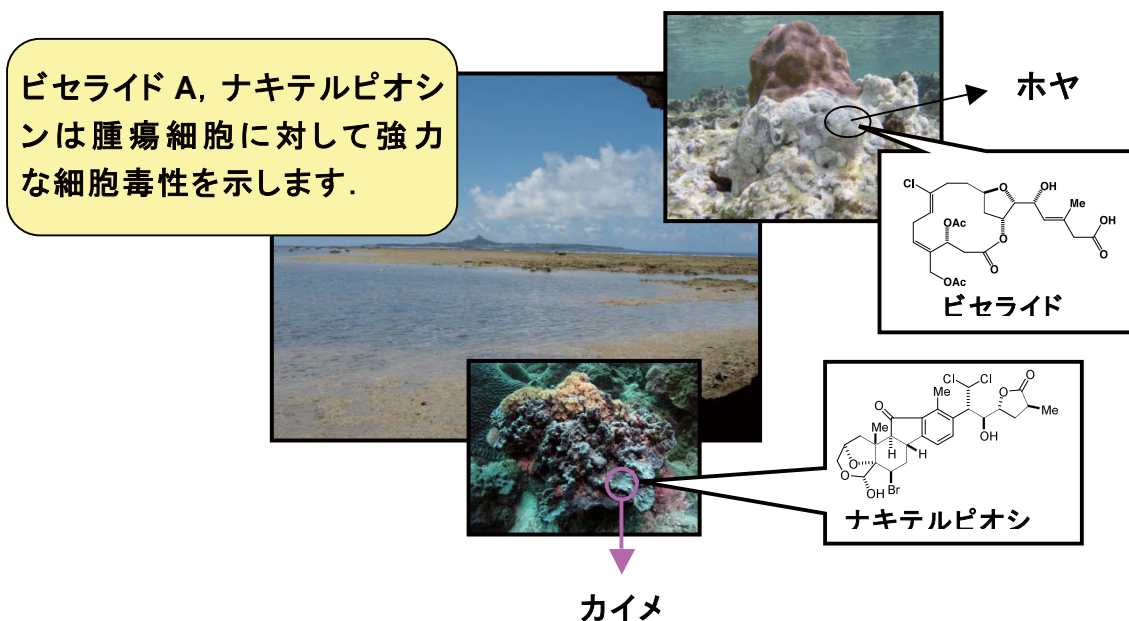


図 1 沖縄県で採集したカイメン，ホヤに含まれる生理活性物質